

事務事業名	消防団活動事業	整理番号	25303-000
所 管	消防本部 警防課 消防防災スタッフ		

事務事業の位置付け

期間	昭和30年度 ~ 平成年度	根拠法令・要綱等	消防組織法第1条、第9条第3号及び第18条から第20条
基本計画における位置付け	基本政策 2-5 防災体制の充実	関連政策	2-5-1 災害に強いまちづくり
	政 策 2-5-3 消防・救急体制の充実	政策	2-5-2 地震対策の推進

事務事業の内容

目的 (何のために)	市民の生命、身体及び財産を火災から保護し、水火災又は地震等の災害による被害の軽減を図る。そのために、各種災害に出動するとともに消防団の装備・施設を充実し、団員の知識技術の向上に努める。
対 象 (誰・何を)	消防団員
手 段 (どのようなやり方で)	1 火災等への災害出動 2 警戒出動 3 各種研修訓練を通じた教育 4 災害現場での安全管理の確保
成 果 (どのような状態にしたいか)	1 団員の安全管理の向上と公務災害発生抑制 2 常備消防及び地域の自主防災組織と協働し、地域の防災活動のリーダーになってもらいたい。
事務事業の背景・住民の意向	団員が行う火災予防広報や防災訓練などに対し、地域住民から評価されている。
見直し改善の経過	火災をはじめとする各種災害に対応するため、平素から訓練を重ねてきたがその内容を見直し、より実践的な取り組みをしている。

事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度	1 火災、警戒及び訓練等に従事した。 2 各種教育訓練に参加した。 3 消防団の装備・施設の維持管理(被服費の増加)	<p>投入コスト(千円)</p> <p>16年度 17年度 18年度</p>
平成17年度	1 火災、警戒及び訓練等に従事した。 2 各種教育訓練に参加した。 3 消防団の装備・施設の維持管理	
平成18年度	1 火災、警戒及び訓練等に従事した。 2 各種教育訓練に参加した。 3 消防団の装備・施設の維持管理	

評価指標

<p>災害出動延人員(人)</p>	<p>消防団員充足率(%)</p>	<p>団員1人当たりコスト(千円)</p>
-------------------	-------------------	-----------------------

事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)	コメント	今後の方向性								
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">観点別評価</td> <td>必要性</td> <td rowspan="3">B</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> </tr> <tr> <td>一次評価</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	観点別評価	必要性	B	有効性	効率性	一次評価			市民の安心・安全の観点から、消防団活動はその要である。今後とも地域に密着した魅力ある消防団の育成充実を進め団員の確保を図り、市民の防火防災意識の高揚を図る。	今後の方向性 手段改善
観点別評価		必要性		B						
		有効性								
	効率性									
一次評価										
<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">二次評価(行政評価委員会の評価)</td> <td>必要性</td> <td rowspan="2">B</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	二次評価(行政評価委員会の評価)	必要性	B	有効性	二次評価			団員の定員割れの現状から団員の確保対策や機能別団員の設置などを検討すべき	今後の方向性 手段改善	
二次評価(行政評価委員会の評価)		必要性		B						
	有効性									
二次評価										

改革プラン

平成19年度からの対応	平成18年度に御殿場市消防団活性化対策委員会から消防団活性化に向けて提言を受けたので、今年度は消防団連絡会議活性化対策専門部会を設置し、団員確保の問題や機能別消防団員の導入など取り組むべき課題の検討を開始する。
平成20年度以降の対応	取り組むべき課題に対し、具体的な成果を生み「市民の安心・安全」の実現を目指します。
改革により予想される成果	消防団は、火災をはじめとする通常の災害はもとより、大規模災害や有事における国民保護の必要性など地域住民からの期待はさらに増大する。それらに対し、「自分たちのまちは自分たちで守る。」という精神に基づき、地域の安全と安心を守る消防団として活躍していく。